

# 国際文化創造コース

## 河野ゼミ・永岑ゼミ合同卒論中間報告会

日時場所：2009年10月9日（金） 12：50ー いちちょうの館

氏名と報告タイトル（報告順・氏名アイウエオ順）

金沢佑佳「環境先進国ドイツを形成するものー政策と国民意識の観点からー」

栗田尚実「文化創造と民衆ーヨーロッパのカフェに関する考察ー」

小松萌「景観規制と住民ーなぜ地域住民の自由を制限してまで景観保全は重視されるのかー」

込宮麻衣「森村泰昌ー現代美術におけるパロディという手法ー」

斉島日和「＜強いロシア＞像の行方 ～メドベージェフ・プーチン二頭体制下の経済・社会から～」

立原さやか「世界遺産をめぐる環境の変化ーユネスコの取り組みと遺産の歴史的発展ー」

對馬史織「現在の習慣としてのクリスマスとクリスマスの起源」

長倉裕華子「地域統合の進展とスイスの独自路線」

長谷川彩 「ギリスの教育における能力主義ーサッチャー政権からブレア政権への転換を中心にー」

富川竜也「現代イギリスにおける対外関係の変貌ーサッチャー政権からブレア政権へー」

本多洋子「ナポリからみる現代イタリアの南北格差」

美座有希「『愛しのアウグスティン』伝説とウィーン」

安富真理「トルコの都市空間文化ー都市構造からみるイスタンブール」

山寄 純 「EU 指令と各国の移民政策」